

一般国道47号 最上郡最上町大字向町

対策時期：H15. 8
事務所名：山形河川国道事務所

整備前は車と人の安全な通行を阻害

- ・国道13号最上町向町交差点は、JR向町駅へアクセスする交差点で、周辺地域には事業所や医療・福祉施設などが立地しており、通学路として児童にも利用されている。
- ・最上町では、向町駅周辺整備構想を策定し、駅周辺の道路整備を計画しており県道の改良を予定していた。
- ・しかし、交差点に右折レーンが設置されておらず、また片側に歩道が無く、車も人も安全に通行できない状況であった。

<整備前>



<整備後>



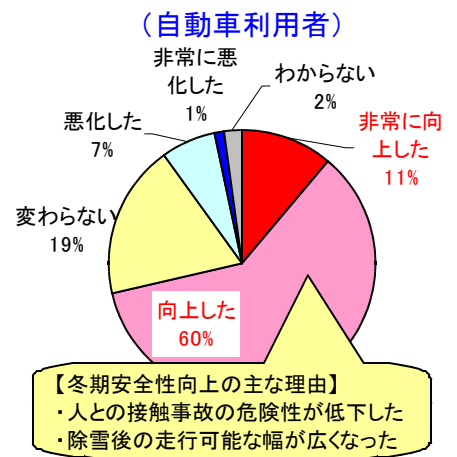
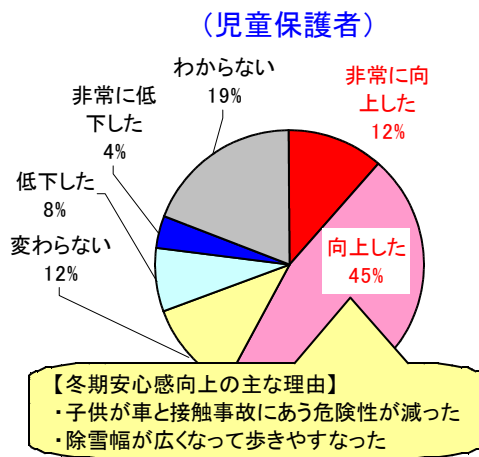
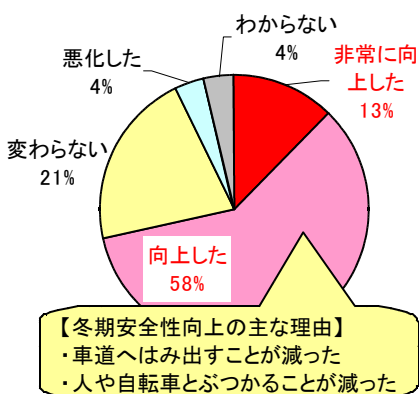
<交差点の改良、幅の広い歩道の整備>

- ・交差点に右折レーンを設置するとともに、無歩道区間に幅の広い歩道を整備。

安心して歩道を通行することが可能に

- ・アンケート調査の結果、歩行者・自転車利用者の約7割の方が「冬期の安全性が向上した」と評価しており、その理由として「車道へはみ出すことが減った」などの回答が得られている。
- ・小中学生の保護者は、約6割の方が「子供の冬期登下校時の安心感が向上した」と評価しており、その理由として「子供が車と接触事故にあう危険性が減った」などの回答が得られている。
- ・自動車利用者は、約7割の方が「冬期の安全性が向上した」と評価しており、その理由として「人との接触事故の危険性が低下した」などの回答が得られている。

<向町歩道の冬期安全性の向上> (歩行者・自転車利用者) <向町歩道の冬期安心感の向上> (児童保護者) <向町歩道の冬期安全性の向上> (自動車利用者)



<利用者の声>
今までは自動車と人、自転車が一緒だったが、歩道ができて大変良いと思います。(40代・男性)